

論文課題【職務経験者（社会人経験枠、UIJターン枠）】

[行政、警察事務]

本県では現在、県の未来を描く新たな総合計画を策定していますが、県を取り巻く現状や課題を1つ挙げ、あなたが考える10年先の目指すべき姿とともに、その実現に向け県はどのような取組を重点的に進めるべきか述べなさい。

[学校事務]

富山県が取り組むべき課題を一つ挙げ、その課題に対してあなたのこれまでの職務経験を、どのように活かしていくことができるか、あなたの考えを述べなさい。

[デジタル]

県庁職員は、多様化する県民のニーズに応えるため、庁内業務の効率化が重要課題となっています。あなたなら、どのようなデジタルツールを利用し、どのように庁内業務の効率化を図りますか。より多くの庁内業務が効率化できると思われる観点で述べなさい。

[農業]

次の課題の中から一つを選んで記述しなさい。

- 1 近年、気温の上昇や集中豪雨、干ばつなどの気候変動が農業生産に深刻な影響を及ぼしています。
病害虫の発生増加や農作物の品質低下などの問題を踏まえ、気候変動が農業に与える具体的な影響例を挙げるとともに、その適応策についてあなたの考えを述べなさい。
- 2 本県の農業では、担い手不足や高齢化が進む中で、生産の維持と持続可能な農業の実現が喫緊の課題となっています。
今後、農作業の効率化や生産性の向上を図るためには、どのような取組や方策が必要であるか、あなたの考えを述べなさい。

[林業]

近年、地球温暖化の影響等による集中豪雨等の頻発化に伴う山腹崩壊や土石流、流木、風倒木等により、生命・財産に危険が及ぶような災害が多発する傾向にあります。

森林は、県民の生活と産業を支え、災害から私たちの暮らしを守る機能がありますが、その機能を3つ述べなさい。
また、それらの機能の維持・強化を図るために行う治山事業について、工種を2つ挙げそれぞれの特徴を述べなさい。

[電気]

次の課題の中から一つを選んで記述しなさい。

- 1 富山県は「SDGs 未来都市」として、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けて取り組んでいます。「持続可能な社会」に電気分野が貢献できることについて、そう考える理由と対応策について、あなたの考えを述べなさい。
- 2 公共インフラの維持管理を限られた技術者で担うためにDXの導入が効果的とされますが、本県の水力発電所や浄水場における電気や機械、情報設備等へのDX導入事例を一つ挙げ、その効果と課題について、あなたの考えを述べなさい。

[総合土木]

次の課題の中から一つを選んで記述しなさい。

- 1 能登半島地震では、県内でも道路、河川、下水道など多くの公共インフラが被害を受けました。インフラの老朽化対策や豪雨対策が求められる一方で、地震への備えも必要です。今後の土木行政分野における地震対策はどうあるべきか、あなたの考えを述べなさい。
- 2 かんがい、発電、洪水調節等の目的で設置・運用する多くの河川ダムでは、土砂流入の影響による機能低下が問題となっています。将来にわたり、効率的に維持していく方策について、あなたの考えを述べなさい。

[建築]

建築職は、建築・住宅施策の企画・推進、建築物の指導・審査、県有施設
の設計等の業務を行っています。県民の命と暮らしを守るための建築行政を
進めるうえで、あなたが最も重要と考える課題を一つ挙げ、そう考える理由
と対応策について述べなさい。